

令和6年度家族計画・母体保護法指導者講習会プログラム

日時：令和6年12月7日(土) 13:00～16:00

場所：日本医師会館 大講堂（集合開催）

1. 開会（13:00） 司会：濱口 欣也(日本医師会常任理事)

2. 挨拶（13:00～13:10）

日本医師会

こども家庭庁

日本産婦人科医会

3. シンポジウム（13:10～15:10）

座長：濱口 欣也（日本医師会常任理事）

テーマ「新たな局面を迎えて母体保護法指定医師として考えること」

(1) 日本医師会指定基準モデル改定と今後の方向性（20分）

落合 和彦（東京都医師会理事）

(2) 緊急避妊薬について

①緊急避妊薬を巡る動き（スイッチOTC化関連）

中井 清人（厚労省医薬局医薬品審査管理課長）（20分）

②緊急避妊薬の意義と普及を再考する

安達 知子（日本産婦人科医会副会長）（20分）

(3) 経口人工妊娠中絶薬について

①メフィーゴパックの使用法と安全性について

林 昌子（日本医科大学多摩永山病院 女性診療科・産科准教授）（20分）

②メフィーゴパックの運用について

濱口 欣也（日本医師会常任理事）（20分）

(4) 指定発言－行政の立場から（母子保健行政の最近の動向）（20分）

木庭 愛（こども家庭庁成育局母子保健課長）

（休憩）10分

4. 討 議（15:20～16:00）

5. 閉 会（16:00）